



連携いいわい

令和6年4月

第43号

岩手県立磐井病院

新院長あいさつ

岩手県立磐井病院長 阿部 隆之

2006年に磐井病院が新築移転となって早18年が経過し、この間、医師や看護師、他職員の顔ぶれ、医療を取り巻く環境も大きく変わりましたが、当地の急性期医療を支える中核病院として市民の健康に貢献できていることは、連携している皆様のご協力によるところが大きく、当院職員を代表して、改めて深く御礼を申し上げます。

さて、私は本年度から院長を拝命しました。2020年から2024年まで、まさに新型コロナウイルスとの闘いに辣腕をふるってきた佐藤耕一郎元院長の後を受けたわけですが、その新型コロナウイルス感染症は2023年に指定感染症5類となり、2024年からは通常感染症と同等の扱いとなります。

2類相当の期間においては、他施設の皆様との連携においても、様々な場面で支障ときたすこともあり、特に発熱患者の搬送等では各職員が異常に神経質にならざるを得なかった場面でご迷惑をおかけしたこともありました。今後につきましては、感染症に注意しつつも、さらに連携を強めていくことが望まれます。

かねてより、地域医療においてはその機能分化によって、地域住民を急性期から慢性期まで切れ目なくケアしていける体制構築が求められていました。本年度の診療報酬改定のひとつに救急患者の「下り搬送」というものができました。これは、通常の救急はより治療可能な高次施設に患者搬送することが主でしたが、高度な治療を必要としない患者について、リハビリ、自宅復帰を目的に、早期(3日目まで)に高次救急病院より一般病床、地域包括ケア病床へ搬送が行われた場合に報酬がつくというもので、これは地域医療施設の機能分化をさらに進めようという国の政策です。要件があり、事前にこの「下り搬送」できる施設としての登録が必要です。可能な施設におかれましては、是非登録にご協力いただければ幸甚に存じます。

当院は「地域と連動し、患者さん中心の、質の高い、安全な医療を提供します。」という新理念のもと、今後も皆様とともに、地域住民の健康な生活を守っていくため、持続可能で良質な医療を提供できるよう職員一同邁進していく所存です。付記しますと、私自身は垣根の低い病院を目指していますので、当院への質問、要望などがございましたら、気兼ねなくいつでも連絡してください。よろしくお願いいたします。



<岩手県立磐井病院 理念>
地域と連動し、患者さん中心の、質の高い、安全な医療を提供します。

- <岩手県立磐井病院 診療基本方針>
- 1.患者さんの安全性を最優先とした医療を行います。
 - 2.患者さんの心理的安全性に配慮して医療を行います。
 - 3.十分な説明を行い、同意に沿った医療を提供します。
 - 4.多職種が協働し、最新で専門性の高い医療を目指します。
 - 5.地域の施設と連動し、患者さんの診療・生活をサポートします。
 - 6.最新技術を駆使して、利便性のよい医療を目指します。

Contents

- 新院長あいさつ・・・1
- 認定看護師から
『人生会議について』・・・2
- 新任医師・研修医紹介・・・3・4

磐井病院に所属している各認定専門看護師がそれぞれの分野の情報をお知らせします。

「人生会議」について考えましょう



緩和ケア認定看護師

松浦 真由美

「人生会議」とは

アドバンス・ケア・プランニング(Advance Care Planning)の愛称です。その人が大切にしていることや望み、どのような医療やケアを望んでいるかについて、その人自ら考え、また、その人の信頼する人たちと話し合うことを言います。希望や価値観は、その人の望む生活や医療・ケアを受けるためにとても重要な役割を果たします。

「もしもの時」のために

誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。これからの医療やケアなどについて自分で決めたり、人に伝えたりすることができなくなることもあります。



もしも、そのような状況になった時、家族などその人の信頼できる人が「この人なら、たぶん、こう考えるだろう」とその人の気持ちを汲んで、医療・ケアチームと医療やケアについて話し合いをすることになります。その場合にも、信頼できる人が、その人の価値観や気持ちをよく知っていることが、重要な助けになります。

人生会議を重ねることで、「もしものとき」には、その人の心の声を伝えることができるかけがえのないものになり、そしてまた、大切な人の心のご負担を軽くすることになります。

日頃から大切な人と

日頃から大切な人と、今、そして将来について話し合っておくことは、病気や障害を抱えたときも、自分らしく生きる備えになります。

その人が大切にしていること、また、こんなことはして欲しくないなど、その人の気持ちや価値観を知っている方はどなたですか？

※全ての人が、人生会議をしなくてはならないというわけでは、決してありません。

あくまで、個人の主体的な行いによって考え、進めるものです。



「人生会議」「ACP(アドバンスケアプランニング)」などこれからの意思決定支援など、お困りごとがありましたら、ご相談ください。

2024年度新任医師の紹介

(きくち としお)

氏名：菊池 登志雄

役職名：第2脳神経外科長 出身大学：秋田大学

所属学会：日本脳神経外科学会専門医
日本脳神経血管内治療学会専門医

専門分野：脳神経外科

ひとこと：磐井病院で脳血管内治療を開始します。よろしくお願いいたします。



(しもだて ひとし)

氏名：下館 仁

役職名：第2泌尿器科長

出身大学：福井大学

所属学会：日本泌尿器科学会専門医、日本透析学会、日本癌治療学会、日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会

専門分野：泌尿器科全般

ひとこと：一関市の患者様のために地域医療に貢献したいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

(どばし りさ)

氏名：土橋 りさ

役職名：皮膚科医長

出身大学：岩手医科大学



所属学会：日本皮膚科学会、日本美容皮膚科学会

専門分野：皮膚科

ひとこと：皮膚疾患でのお悩みの患者様に寄り添い、地域医療に貢献できるように頑張ります。

(あんどう みか)

氏名：安藤 未佳

役職名：外科医長

出身大学：東邦大学医学部医学科



所属学会：日本外科学会外科専門医、日本腹部救急学会腹部救急認定医、日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医、がん治療認定医

専門分野：外科一般（肝胆脾外科）

ひとこと：環境が変わりご迷惑をお掛けすることも多いかと存じますが少しでもお役に立てるよう頑張ります。宜しくお願い致します。

(すずき しょうた)

氏名：鈴木 翔太

役職名：形成外科医長

出身大学：岩手医科大学



所属学会：形成外科学会

専門分野：形成外科

ひとこと：丁寧に仕事をします。よろしくお願いいたします。

(あらかわ ゆめか)

氏名：荒川 夢香

役職名：泌尿器科医長 出身大学：岩手医科大学

所属学会：日本泌尿器科学会、日本透析医学会、日本泌尿器内視鏡学会、日本排尿機能学会、日本女性骨盤底医学会

専門分野：泌尿器科医長

ひとこと：性別関係なく通いやすい科を心がけていきます。よろしくお願いいたします。

(よしむら ひろし)

氏名：吉村 広志

役職名：整形外科医長

出身大学：東北大学



所属学会：整形外科専門医

専門分野：脊椎

ひとこと：茨城、宮城、山形と点々としてきましたが、岩手県は初めてなので楽しみにしています。少しでもお役に立てるよう頑張っております。よろしくお願いいたします。

(すずき けいた)

氏名：鈴木 啓太

役職名：耳鼻咽喉科医師

出身大学：山形大学



所属学会：日本耳鼻咽喉科学会

専門分野：未定

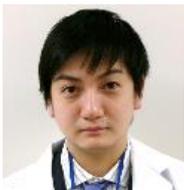
ひとこと：この度磐井病院に赴任となりました。耳鼻咽喉科の鈴木啓太と申します。山形県の出身で岩手に来るのは今が初めてとなりますが県南地域の医療に貢献できるよう、責任をもって業務に従事して参ります。何卒よろしくお願いいたします。

(めぐろ りく)

氏名：目黒 陸

役職名：消化器内科医師

出身大学：筑波大学



所属学会：日本内科学会、日本消化器病学会、日本内視鏡学会

専門分野：消化器内科

ひとこと：半年間という短い期間ですが、地域の医療に貢献できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



(もりと あやか)

氏名：森戸 文香
役職名：整形外科医師
出身大学：順天堂大学

ひとこと：まだまだ未熟ですが精一杯がんばります。



(なかしま ゆうか)

氏名：中島 優香
役職名：外科医師
出身大学：東北大学

ひとこと：よりよい医療を提供できるよう、務めてまいります。よろしくお願いします。



(り ひろし)

氏名：李 大維
役職名：消化器内科医師
出身大学：東北大学

所属学会：日本内科学会
専門分野：消化器内科

ひとこと：地域の医療に貢献できるよう、日々精進して参ります。よろしくお願いします。



(いずみね よしのり)

氏名：五十峯 吉紀
役職名：消化器内科医師
出身大学：東北医科薬科大学

所属学会：日本内科学会、日本消化器病学会、日本内視鏡学会

専門分野：消化器内科

ひとこと：磐井病院にて初期研修2年間大変お世話になり、3年目から引き続き勤務させていただけることになりました。これまでご指導いただいた御恩を少しでもお返しできるよう精一杯頑張ります。よろしくお願い致します。



(さとう やすと)

氏名：佐藤 泰人
役職名：整形外科医師
出身大学：岩手医科大学

所属学会：日本整形外科学会、東北整形災害外科学会
専門分野：整形一般

ひとこと：フットワーク軽く1年間頑張ります。ご指導よろしくお願ひします。

2024年度 研修医の紹介



(すがの まさひろ)

氏名：菅野 雅大
役職名：研修医
出身大学：秋田大学

ひとこと：東に病気の子供あれば行って看病します！！



(かわむら きみひと)

氏名：川村 公人
役職名：研修医
出身大学：東北大学

ひとこと：県北に喧嘩や訴訟あればつまらないからやめろと言います！！



(かとう さとし)

氏名：加藤 聖崇
役職名：研修医
出身大学：東北大学

ひとこと：県南に亡くなりそうな人あれば行ってこわがらなくてもいいと伝えます！！



岩手県立磐井病院

【連絡先】

〒029-0192 岩手県一関市狐禅寺字大平17
電話 (0191)-23-3452
Fax (0191)-23-9691
連携室直通 Fax (0191)-21-3990

【編集・発行】

岩手県立磐井病院 地域医療福祉連携室
病院ホームページ：<http://www.iwai-hp.com>
公式 Facebook：<http://www.facebook.com/iwaihp>